

令和元年度第1回 新潟市区自治協議会会長会議

次 第

日時：令和元年6月7日（金）

午後4時00分から

会場：市役所本館6階 執行部控室

1 開 会

2 自己紹介

3 区自治協議会会長会議について

4 座長の選任について

5 議 題

(1) 各区自治協議会について

(2) 区自治協議会全体委員研修会について

(3) その他

6 閉会

区自治協議会(第7期)会長名簿

| 区 | 氏名 | よみがな | 委員資格 | | 所属等 |
|-----|-------|-----------|-----------------|----|-------------------------|
| 北区 | 松田 正實 | まつだ まさみ | 地域コミュニティ協議会等選出者 | 1号 | 葛塚中央コミュニティ協議会 |
| 東区 | 後藤 岩奈 | ごとう いわな | 公共的団体等選出者 | 2号 | 新潟県立大学 国際地域学部 |
| 中央区 | 外内 光春 | とのうち みつはる | 地域コミュニティ協議会等選出者 | 1号 | 鏡淵小学校区コミュニティ協議会 |
| 江南区 | 小林 勲 | こばやし いさお | 区長が必要と認めた者 | 3号 | 新潟市住みよい郷土推進協議会 江南区支部 |
| 秋葉区 | 金子 洋二 | かねこ ようじ | 区長が必要と認めた者 | 3号 | 大正大学 地域創生学部 |
| 南区 | 小田 信雄 | おだ のぶお | 区長が必要と認めた者 | 3号 | その他(小林コミュニティ協議会) |
| 西区 | 下川 照雄 | しもかわ てるお | 地域コミュニティ協議会等選出者 | 1号 | 坂井輪小・小新中学校区まちづくり協議会 |
| 西蒲区 | 長井 正雄 | ながい まさお | 地域コミュニティ協議会等選出者 | 1号 | 峰岡地区コミュニティ協議会 |

区自治協議会会長会議について

1 設置趣旨

区自治協議会会長会議（以下、「会長会議」といいます。）は、各区自治協議会の運営や市民等との協働の推進等に関する事項について連絡調整を行うため設置しているものです。

2 構成等

会長会議は、すべての区自治協議会の会長で構成します。

ただし、連絡調整を円滑に行うため、会長が会議に出席できない場合は、副会長や区自治協議会委員の中から会長が指名した方が代理で出席できることとしています。

任期は、区自治協議会委員と同様です。

3 会議運営

座長を1人互選により定めることとしています。座長からは会議の進行を担っていただきます。

《座長》

| 任 期 | 氏 名 |
|------------------|-------------|
| 第1期（平成19年度～20年度） | 小川 竹二 北区会長 |
| 第2期（平成21年度～22年度） | 小川 竹二 北区会長 |
| 第3期（平成23年度～24年度） | 川島 勝 北区会長 |
| 第4期（平成25年度～26年度） | 新藤 幸生 秋葉区会長 |
| 第5期（平成27年度～28年度） | 豊岡 克 江南区会長 |
| 第6期（平成29年度～30年度） | 岩脇 正之 西区会長 |

4 報償費

会議に出席した場合、3,000円の報償費（税控除前）を支給します。

5 その他

会長会議の事務局は、市民生活部市民協働課が担当します。

これまでの会長会議の資料・議事録などは市役所ホームページでご覧になれます。

新潟市区自治協議会会長会議要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、新潟市区自治協議会条例施行規則（平成19年新潟市規則第20号）第6条第1項の規定に基づき設置する区自治協議会会長会議（以下「会長会議」という。）に関し、必要な事項を定める。

(組織)

第2条 会長会議は、すべての区自治協議会の会長（以下「構成員」という。）で組織する。

(座長)

第3条 会長会議に座長を1人置き、構成員の互選によりこれを定める。

(所掌事務)

第4条 会長会議は、区自治協議会の運営及び市民等との協働の推進等に関する事項について、連絡調整を行う。

(庶務)

第5条 会長会議の庶務は、市民生活部市民協働課において処理する。

(その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、会長会議の運営に関し必要な事項は、座長が会長会議に諮り定める。

附 則

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成31年4月1日から施行する。

各区自治協議会について(自治協提案事業)

| 区 | 事業名等 | 事業概要 |
|-----|--|---|
| 北 区 | 生きる力・支えあう力の育み (1,000千円) | ①全てのママ・パパ応援プロジェクト 乳幼児の育成環境改善のため、子育てに大事なことをまとめたテキストを作成、配付し、区内全ての乳幼児の保護者が学ぶ機会を設けます。 ②大学生と協働！地域住民の健康と福祉を支えるまちづくり事業 新潟医療福祉大学学生がセミナーを開催。健康寿命の延伸へ繋がります。 |
| | 潤いの福島潟創出 (1,000千円) | 福島潟のラムサール条約登録に向け、周辺環境への理解を深めるために、水辺環境の保全と活用を話し合うワークショップなどを開催します。 |
| | 子どもと音楽の出会い創出 (2,000千円) | 区内の小学生を対象に、音楽を身近に楽しむ機会を設け、次代を担う子どもたちの感性を育みます。 |
| | 北区みんなで見守り隊 (1,000千円) | 区内で見守り活動を行っている多数の団体を繋げ、学び、情報交換をする機会を設け、安心安全を築くだけでなく、支え合いの意識の醸成や地域の活性化に結び付けます。 |
| 東 区 | 東区まちづくり力・向上プロジェクト (5,000千円) | より良いまちづくりの実現のため、東区民の持っているまちづくりの力を向上させながら、地域課題の解決に向け、下記の事業を実施します。 ①じゅんさい池の自然環境保全 ②発災時の地域防災対応力の向上 ③東区めぐり子どもバスツアー ④東区の魅力PR・おもてなし ⑤農産物の魅力発信 ⑥公共交通の研究 ⑦東区まちづくり研究会 |
| 中央区 | 身近な課題から広げる 協働のまちづくり調査・検討 (1,500千円) | 区自治協議会が、地域で生活する上での身近な課題に対し、モデル事業や調査・検討などを主体的に行い、地域住民と区とが協働で進めるまちづくりに繋がります。 併せて、区が実施する特色ある区づくり事業に対しても、自治協議会がより積極的に関わり、区と連携して取り組んでいきます。 |
| 江南区 | まちづくりサポートプロジェクト (2,000千円) | 江南区をPRできるイベントやコミュニティの活性化、人口減少対策に向けた地域の取組をサポートすることで、江南区のさらなる魅力発信および地域の課題解決につなげます。 |
| | 子ども達の声を活かす地域“未来”プロジェクト (1,500千円) | 子ども達からのまちづくりや地域課題に関するアンケート等から、生活環境、教育、生涯学習、文化・スポーツなどの分野を中心に事業を検討し、子ども達が考える地域“未来”を目指します。 |
| | 誰でも安心して安全に暮らせるまちづくりプロジェクト (1,500千円) | 江南区に住む子どもから高齢者まで、すべての人々が安心して暮らせるように、防犯、防災、交通安全、福祉などを重点に地域での啓発活動を通じ、安心安全・防災意識の向上を図ります。 |
| 秋葉区 | 課題解決きらめきサポートプロジェクト (1,600千円) | 地域の課題解決につながる事業を広く募集し、自治協議会が協働することで取組みが深化するようなサポートプロジェクトを行います。 |
| | ・地域と福祉施設をつなぐ防災時のサポート ・大いに笑い、脳を活性化して認知症予防 (1,006千円) | ・災害時に協力し合えるよう防災情報を共有し、地域と福祉施設との顔の見える関係づくりを目指します。 ・自分自身で脳と体の健康を保ち、認知症を予防するための講演会を開催します。 |
| | あきは子ども大学 (1,000千円) | 次世代を担う子どもたちに、秋葉区の特徴や伝統を継続的に体験してもらい、その様子を記録に残し広く周知することで、地域への愛着や興味関心をさらに高めるとともに、未来につながる主体的な学びの機会となるよう実施します。 |
| | コミュニティFMを活用した自治協議会のPR (1,010千円) | 区自治協議会の認知度向上のため、秋葉区ならではのコミュニティ放送局「FMにいつ」を活用し、委員自ら番組制作に携わり、広報活動を行うことで、区自治協議会の活動をPRします。 |

| 区 | 事業名等 | 事業概要 |
|-----|--|---|
| 南 区 | 南区公共交通のPR 南区防犯・防災の啓発 (1,000千円) | 南区の公共交通機関の利用啓発を図り、利用者数の増加につなげるため、情報紙などの作成や区バスの車内装飾等を行います。 また、安心・安全で住みよいまちづくりにつなげるため、防犯・防災に係る啓発活動やグッズの作成等を行います。 |
| | 南区「家族ふれ愛月間」 南区出会いの場づくり (1,500千円) | 家族の繋がりを大切に、温かい家庭を育むことを目的とした「家族ふれ愛月間」のさらなる定着及び拡充を図るため、映画の上映会や絵画・川柳展を開催します。 また、少子化対策、晩婚化・未婚化対策、定住化の促進を目的として、独身の男女を対象に出会いの場づくりイベントを開催します。 |
| | 南区の魅力発信 南区スポーツ交流 (1,000千円) | 南区の様々な魅力を市内外に発信するとともに、伝統芸能の保存・普及を図ります。また、区民のさらなる交流を目的としたスポーツイベントを開催します。 |
| | 南区まちづくり活動のサポート (2,500千円) | 区内のコミュニティ協議会など地域活動団体から、地域の課題解決につながる事業を広く募集し、区自治協議会が選定して実施します。 |
| 西 区 | 地域課題解決に向けた事業募集 (2,000千円) | 「空き家にならないための取組み」「地域の担い手育成等」「支え合いのしくみづくりの輪を広げる」「区の魅力発信・賑わい創出」の4つの地域課題の解決に繋がる事業を各種地域活動団体等から募集し、協働して実施します。 |
| | 西区アートフェスティバル (1,800千円) | 「音楽・芸能」などアートの表現活動に取り組んでいる区内団体等の発表の場として「西区アートフェスティバル」を開催します。区民とプロによる表現を通して、学術・文化豊かな西区の魅力を発信し、地域の宝を共有します。 |
| 西蒲区 | 西蒲区「豊かな心」の育成 (1,500千円) | 次代を担う子どもたちの「豊かな心」を育成・形成するため、保護者を対象に社会教育の専門家による講演会を開催し、価値観やライフスタイルの変化、人間関係の多様化・複雑化に伴う教育問題に対応するための方法を学びます。 |
| | 西蒲区認知症対策 (1,500千円) | 認知症に関する正しい知識を学び、認知症予防への関心を高めるとともに、運動習慣や脳トレ習慣を身に着けることで、健康意識の醸成・認知症予防など、健康寿命の延伸を図ります。 |
| | 西蒲区まち歩きガイドの養成 (2,000千円) | まち歩きガイドを養成し、西蒲区のまちの魅力を区内外へPRすることで人を呼び込み、地域の活性化を図ります。 |